



公益財団法人 ひょうご科学技術協会

協会の概要

◆ 目 的

兵庫県における創造的な科学技術の振興を総合的に推進するとともに、西播磨テクノポリス地域高度技術産業集積活性化計画で定められた地域を中心に高度技術に立脚した工業開発を推進し、もって魅力ある地域社会の建設及び国際社会の発展に寄与する。

◆ 沿 革

〈平成 4年 7月1日〉

- 財団法人ひょうご科学技術創造協会設立

〈平成 10年 7月1日〉

- 財団法人播磨テクノポリス財団と統合し、「財団法人ひょうご科学技術協会」に名称変更

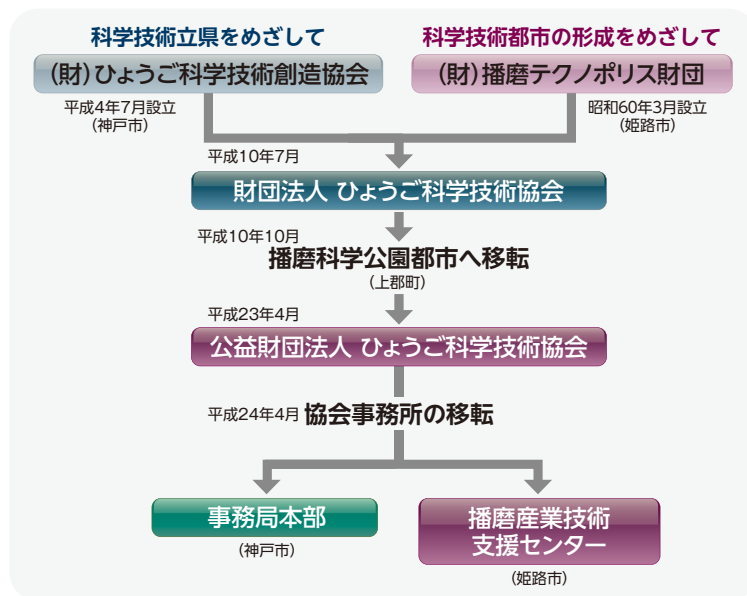
〈平成 23年 4月1日〉

- 公益財団法人への移行

◆ 基本財産等

- 基本財産 2億円
- 科学技術振興基金 7.68億円
- 播磨産業活性化基金 9.5億円

《沿革図》



《組織フロー》



理事長ごあいさつ

本協会は、兵庫における科学技術振興の中核的機構として、科学技術の振興を通じて県民生活の向上と地域社会の発展に貢献することを目的に、各方面の多くの方々のご支援によって平成4年7月に設立され、平成10年7月には財団法人播磨テクノポリス財団と統合し、さらに平成23年4月には新たに公益財団法人へ移行いたしました。

この間、科学技術の学術的な基礎的・基盤的研究から応用・実用化研究まで各種の研究活動を支援する研究助成事業、それらの研究開発成果の産業界への技術移転の促進と産学官の連携・交流の強化、地域産業の技術力の育成・高度化、一般県民や、次世代を担う青少年を対象とした科学技術の普及・啓発活動など、科学技術の振興に資する幅広い事業に取り組んでまいりました。

科学技術への期待が益々高まる中で、皆様のご期待に添えるよう、本協会設立当初の高い志を踏まえて、今後とも更に一層力を尽くしてまいりますので、皆様方の変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



公益財団法人
ひょうご科学技術協会
理事長 熊谷 信昭

事業の体系表

科学技術の総合的な振興

振興方策の総合的な企画調整

振興方策の企画立案

総合企画委員会の運営

振興を図るための調査・情報提供

大学等研究者シーズバンクの運営
協会ホームページの運営等

3P

学術的研究の促進

学術的研究の支援

学術研究助成事業
学術研究助成「研究発表会」の開催
学術研究助成成果フォローアップ調査事業

3P

教育機関の実践的教育の支援

高専のロボコン参加への支援

3P

科学技術の普及・啓発

普及・啓発の充実強化

科学技術の普及・啓発の推進

ひょうご科学技術トピックスセミナーの開催
機関紙「ひょうごサイエンス」発行
サイエンスカフェひょうごの開催支援
国際フロンティア産業メッセの共催
ひょうごSPring-8賞の共催

3P

3P

4P

青少年に対する科学技術の普及・啓発の推進

科学学習体験ツアーの開催
サイエンスボランティア支援事業
青少年のための科学の祭典の共催
サイエンスフレンドシップ事業

4P

4P

4P

4P

地域産業の技術開発力の強化・育成

産学官連携の促進

産学官連携体制の強化

産学官連携コーディネートの推進
企業・大学院連携研究事業
ものづくりシンポジウムの開催

5P

5P

6P

企業の技術高度化促進

技術高度化と研究開発の支援

技術高度化研究開発支援助成事業
最先端技術研究事業等への参画
技術指導事業
播磨ものづくり技術者派遣事業
ものづくり関連機器の管理運営・指導

5P

5P

5P

5P

6P

企業イノベーションの推進

中小企業交流団体等への支援事業
商工会議所との連携事業
次世代イノベーションセミナーの開催

6P

6P

6P

【科学技術の総合的な振興を図るための調査・情報提供】

大学等研究者シーズバンクの運営

県内の大学等研究機関の研究開発シーズを調査するとともに調査結果をデータベースに反映し、当協会ホームページを通じて情報提供を行っています。

<http://seeds.hyogosta.jp/>

【学術的研究の支援】

学術研究助成事業

基礎的・基盤的な研究から産業の高度化に貢献する応用的・実用的な研究及び若手研究者による創造的・萌芽的研究を奨励するため、研究資金を助成しています。

対 象	兵庫県内に在勤または在住する研究者・技術者
助 成 額	100万円以内/件
助 成 件 数	35件程度/年

※助成対象の6つの分野(系)

電気・電子・情報系	機械・建設・計測・制御系
医学・薬学・看護系	材料・物性・化学系
農学・生物・生命理学系	物理・環境・基礎・学際系

〈お問い合わせ〉事業課 TEL.078-362-3846



平成28年度 学術研究助成金贈呈式

【教育機関の実践的教育の支援】

工業高等専門学校の実践的教育として認知度の高いアイデア対決・全国高等専門学校「ロボットコンテスト」への参加費用を助成し、全国大会への出場やロボコン大賞の獲得を支援しています。

【科学技術の普及・啓発の推進】

ひょうご科学技術トピックスセミナーの開催

一般県民を対象に、最先端の科学技術をわかりやすく解説するセミナーを開催しています。



超スマート社会への挑戦

サイエンスカフェひょうごの開催支援

県民の科学技術に対する興味・関心を高めるため、科学者などの専門家と県民が身近にある喫茶店や大学施設などで、少人数で気軽に科学などについて語り合うサイエンスカフェを実施しています。(神戸大学サイエンスショップ、甲南大学フロンティア研究推進機構の協力により、大学コンソーシアムひょうご神戸等と共同開催)

※当協会ホームページ等で随時、ご案内しています。



山から海まで～森林とダム の功罪～

国際フロンティア産業メッセの共催

兵庫経済を牽引する新産業の創造を推進し、国際的な技術・ビジネス交流を加速させるため「国際フロンティア産業メッセ」を関係機関とともに共催しています。

また、当協会の支援により技術開発や商品開発に取り組んでいる企業や県内大学・高専に参加を呼びかけ、「ひょうご科学技術協会グループ」として出展し、開発製品や研究内容などを広く発信しています。



国際フロンティア産業メッセ

【青少年に対する科学技術の普及・啓発の推進】

科学学習体験ツアーの開催

青少年の科学学習の推進を図るため、地域の企業・研究機関などを訪問し、製造過程の見学、各種の科学実験や工作を行う「科学学習体験ツアー」を関係団体と共に開催しています。



しょうゆ作り体験

サイエンスボランティア支援事業

自然科学系の教育者、研究者及びそのOB等が、主として小学校高学年から中学校低学年を対象に、学校、企業、地域で行う実験教室などの科学学習分野におけるボランティア活動に対して、助成金を交付しています。

対象経費	旅費交通費、通信運搬費、消耗品費、印刷製本費、借料、損料など
助成額	1件につき、10万円を限度

〈お問い合わせ〉事業課 TEL.078-362-3846



水辺の生き物探検

青少年のための科学の祭典の共催

楽しい科学実験や科学工作などを通じ、子どもたちが自ら体験し、科学に対する興味や関心を高めるため、「青少年のための科学の祭典」を県内7会場（神戸・東はりま・北はりま・姫路・豊岡・丹波・淡路）において関係団体と共に開催しています。



神戸会場

サイエンスフレンドシップ事業

大学生・大学院生がサイエンスフェアで、研究内容、学生生活の魅力などを高校生にアドバイスを行うサイエンスカフェなどを関係団体と協力して開催しています。

播磨産業技術支援センターでは、播磨地域の産業活性化と技術高度化を図るため、技術参与や技術アドバイザー等を配置し、大学や公的研究機関等と地域産業の交流・連携を促進し、高度技術の開発又は利用による新事業の創出や新分野への進出を支援しています。

【産学官連携体制の強化】

産学官連携コーディネートの推進

専門人材を配置し、大学等の研究機関の研究開発シーズと企業の研究開発ニーズのマッチングのサポートや産学連携による共同研究のコーディネートを推進するなど、産学官の連携を促進しています。

企業・大学院連携研究事業

県内企業の技術ニーズと県内大学の産業共同研究に従事する大学院生の研究活動を支援することにより、大学院生の資質向上や企業の活性化、技術の向上を担っています。

【技術高度化と研究開発の支援】

技術高度化研究開発支援助成事業

播磨地域に事業所を有する中小企業等が、新分野進出や新事業創出を図るために取り組む新技術・新製品の研究開発事業に対し、助成金を交付しています。

対象者の資格	播磨地域に事業所を有する中小企業または個人事業者
助 成 額	対象経費の合計額の2分の1以内の額とし、1件につき150万円を限度
対 象 経 費	助成対象事業に直接必要な経費(消耗品費・旅費交通費・研究委託費等)
助 成 件 数	4~5件

〈お問い合わせ〉播磨産業技術支援センター TEL.079-287-1212

最先端技術研究事業(旧COEプログラム推進事業)等への参画

企業の新技術や新製品開発を目的とし、国及び県等の各種提案公募型産学官共同研究を積極的に推進するため、研究チームの代表機関として、最先端技術研究事業などへ参画しています。

〈お問い合わせ〉播磨産業技術支援センター TEL.079-287-1212

技術指導事業

播磨地域の中小企業が抱える多種多様な技術課題について速やかに対処・解決するため、機械や化学などの専門家が技術相談・指導を行っています。

〈お問い合わせ〉播磨産業技術支援センター TEL.079-287-1212

播磨ものづくり技術者派遣事業

「ものづくり県・兵庫」を長年にわたり支えてきた企業OB技術者の技術を中小企業等で有効に活用するため、技術アドバイザーとして登録し、そのアドバイザーを播磨地域の中小企業へ派遣し、企業が直面する技術的な課題の解決を図っています。

専 門 分 野	機械、金属、電気・電子、化学、品質管理、食品
対 象 者	播磨地域に事業所を有する中小企業及び個人事業者
派 遣 回 数 等	1社あたり同一年度内3回まで無料(新規事業に限る)

〈お問い合わせ〉播磨産業技術支援センター TEL.079-287-1212

ものづくり関連機器の管理運営・指導

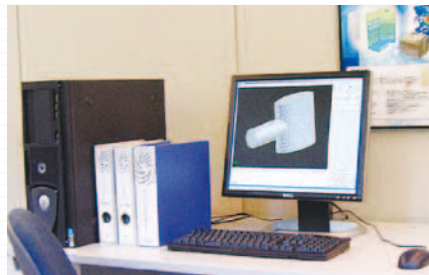
兵庫ものづくり支援センター播磨の管理運営の委託を受けて、走査型電子顕微鏡等ものづくり関連機器の管理運営及び技術指導などを行っています。

設置場所	播磨産業技術支援センター(姫路商工会議所内)	兵庫県立ものづくり大学校
機器名	● 3次元CAD／CAEシステム ● 流体解析システム ● 走査型電子顕微鏡(X線分析装置付)	● CNC3次元座標測定機 ● 3次元形状計測装置 ● 3次元モデル切削加工機 ● 表面性状(粗さ)測定機

〈お問い合わせ〉播磨産業技術支援センター TEL.079-287-1212



3次元CAD／CAEシステム



流体解析システム



走査型電子顕微鏡(X線分析装置付)

【企業イノベーションの推進】

中小企業交流団体等への支援事業

中小企業交流団体等が播磨地域の産業技術高度化を図るため実施する講演会・研修会等、技術交流に係る各種事業を支援しています。

商工会議所との連携事業

地域経済の活性化、企業の技術高度化の促進を目的として、経済団体(姫路・相生・赤穂・龍野の各商工会議所)と共同し、ものづくり基盤技術に関するセミナーや企業視察など、各種事業を行っています。

次世代イノベーションセミナーの開催

次世代イノベーションに関する情報を播磨地域の企業に提供するため、セミナーを開催しています。

ものづくりシンポジウムの開催

ものづくり技術の最新情報を提供する「ものづくりシンポジウム」を関係団体と共に開催しています。



ものづくりシンポジウム



公益財団法人 ひょうご科学技術協会 Hyogo Science and Technology Association

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号(兵庫県庁2号館2階)

【企画調整課】TEL.078-362-3845 FAX.078-362-3851

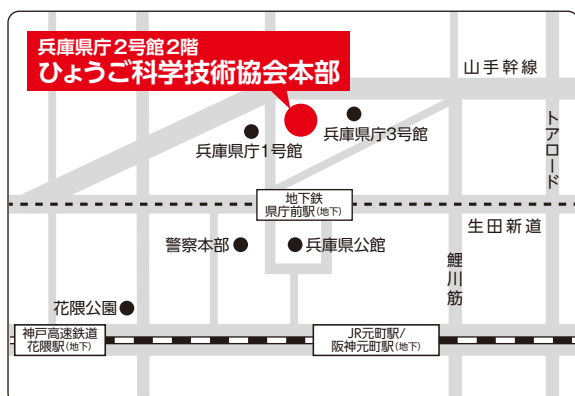
【事業課】TEL.078-362-3846 FAX.078-362-3851

【播磨産業技術支援センター】

〒670-8505 兵庫県姫路市下寺町43番地(姫路商工会議所本館2階)

TEL.079-287-1212 FAX.079-287-1220

<http://www.hyogosta.jp/>



〈アクセス〉

- JR／元町駅下車 西口北へ徒歩8分
- 阪神／元町駅下車 西口北へ徒歩8分
- 市営地下鉄／県庁前駅下車すぐ



〈アクセス〉 JR姫路駅よりバス・徒歩でお越しの場合

- 神姫バス／日出町行乗車→商工会議所前下車
鹿島神社行、夕陽ヶ丘行、別所駅行乗車→坂田町下車
- 徒歩／所要時間20分程度